

# ITW Performance Polymers

## 安全データシート CHOCKFAST VERSAFLOW HARDENER

### 1: 化学品及び会社情報

#### 製品特定名

製品名 CHOCKFAST VERSAFLOW HARDENER

#### 安全データシートの供給者の詳細

供給者 ITW Performance Polymers  
Bay 150  
Shannon Industrial Estate  
Co. Clare  
Ireland  
V14 DF82  
353(61)771500  
353(61)471285  
customerservice.shannon@itwpp.com

#### 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 +44(0)1235 239 670 (24h)

### 2: 危険有害性の要約

#### 化学物質又は混合物の区別

物理化学的危険性 区分外

健康有害性 急性毒性 区分4 - H302 急性毒性 区分4 - H312 皮膚腐食性 区分1B - H314 眼に対する重篤な損傷性 区分1 - H318 皮膚感作性 区分1 - H317

環境有害性 水生環境有害性 (長期間) 区分3 - H412

#### GHS ラベル要素

##### 絵表示



##### 注意喚起語

危険

##### 危険有害性情報

H302+H312 飲み込んだり、皮膚に接触すると有毒。  
H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。  
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。  
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

## CHOCKFAST VERSAFLOW HARDENER

### 注意書き

- P260 蒸気 / スプレーを吸入しないこと。  
 P261 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。  
 P264 取扱い後は汚染された皮膚をよく洗うこと。  
 P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。  
 P273 環境への放出を避けること。  
 P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。  
 P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。  
 P301+P330+P331 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
 P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。  
 P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。  
 P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
 P310 直ちに医師に連絡すること。  
 P321 特別な処置が必要である（このラベルの医学的な助言を見よ）。  
 P333+P313 皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診断 / 手当てを受けること。  
 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
 P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。  
 P405 施錠して保管すること。  
 P501 国の規則に従って内容物 / 容器を廃棄すること。

### 含有物

POLY(OXY(METHYL-1,2-ETHANEDIYL)),ALPHA-(2-AM OMEGA-(2-AMINOMETHYLETHOXY, 2,4,6-tris(dimethylaminomethyl)phenol, 3, 6 - ジアザオクタン - 1, 8 - ジイルジアミン

### 3：組成及び成分情報

#### 混合物

|   |        |
|---|--------|
| POLY(OXY(METHYL-1,2-ETHANEDIYL)),ALPHA-(2-AM OMEGA-(2-AMINOMETHYLETHOXY<br>CAS番号: 9046-10-0 | 30-60% |
| <b>分類</b><br>急性毒性 区分4 - H302<br>皮膚腐食性 区分1B - H314<br>水生環境有害性 (長期間) 区分3 - H412               |        |
| 2,4,6-tris(dimethylaminomethyl)phenol<br>CAS番号: 90-72-2                                     | 10-30% |
| <b>分類</b><br>急性毒性 区分4 - H302<br>皮膚刺激性 区分2 - H315<br>眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319                  |        |

## CHOCKFAST VERSAFLOW HARDENER

3, 6 - ジアザオクタン - 1, 8 - ジイルジアミン

10-30%

CAS番号: 112-24-3

### 分類

急性毒性 区分4 - H312

皮膚腐食性 区分1B - H314

眼に対する重篤な損傷性 区分1 - H318

皮膚感作性 区分1 - H317

水生環境有害性 (長期間) 区分3 - H412

全ての危険有害性情報の全文は項目16に示されている。

## 4: 応急措置

### 応急措置の説明

#### 一般情報

ガス/フューム/を吸入してはならない。目への接触を避ける。事故が起きたときあるいは気分が悪い場合、直ちに医師の診察をうける (できればラベルを見せる)。

#### 吸入

直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移すこと。呼吸が困難な場合には適切な訓練を受けた人員が酸素投与を行って被災者を補助してもよい。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。

#### 経口摂取

無理に吐かせないこと。嘔吐した場合には、嘔吐物が肺に侵入しないよう頭を低くしておかなければならない。医師の手当てを受けること。

#### 皮膚接触

被災者を汚染源から移動させること。皮膚を石鹸と水で十分に洗うこと。症状が重篤または洗った後も続く場合には医師の手当てを受けること。懸念がある場合には、直ちに医師の手当てを受けること。

#### 眼接触

コンタクトレンズがあれば取り外し瞼を大きく広げること。少なくとも15分間洗い続けた後に医師の手当てを受けること。直ちに眼を洗わないと永久的な損傷を引き起こすおそれがある。医師の手当てを受けること。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

#### 一般情報

記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。

#### 吸入

悪影響の知見なし。

#### 経口摂取

この製品は強腐食性である。重度の火傷を引き起こす。口、食道および胃の化学熱傷を引き起こすおそれがある。口および喉に化学的熱傷を引き起こすおそれがある。重篤な内部損傷を引き起こすおそれがある。

#### 皮膚接触

この製品は強腐食性である。重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。濃縮された化学物質と接触すると重篤な皮膚損傷を引き起こすおそれがある。長期にわたり接触すると重篤な組織損傷を引き起こす。

#### 眼接触

この製品は強腐食性である。重度の火傷を引き起こす。重篤な眼の損傷。長期にわたり接触すると重篤な眼および組織の損傷を引き起こす。高濃度の化学物質に接触すると非常に急速に重篤な眼の損傷を引き起こし、ことによると失明するおそれがある。

### 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

**医師に対する特別な注意事項** 特定の推奨事項はない。懸念がある場合には、直ちに医師の手当てを受けること。

## 5: 火災時の措置

### 消火剤

#### 適切な消火剤

以下の消火剤を使用して消火すること: 耐アルコール泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤または水霧で消火すること。

## CHOCKFAST VERSAFLOW HARDENER

**使ってはならない消火剤** 火災を広げるので棒状水を消火剤として使用しないこと。

### 化学品から生じる特定の危険有害性

**特有の危険有害性** 火災ガスまたは蒸気の吸入を避けること。

**有害燃焼副産物** 熱分解または燃焼した製品は次の物質を含むおそれがある：毒性のガスまたは蒸気。有害なガスまたは蒸気。

### 消火を行う者の保護

**消火活動中の保護措置** 風上に向かいヒュームを避ける。

**消火を行う者を保護するための特別な保護具** 陽圧自給式呼吸器 ( SCBA ) および適切な保護衣を着用すること。

## 6：漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

**人体に対する注意事項** 皮膚および眼との接触を避ける。この安全データシートの項目8に記載の防護衣を着用すること。適切に換気すること。

### 環境に対する注意事項

**環境に対する注意事項** 流出物または流去水が排水管、下水道または水路に入るのを防止すること。水路への流出または制御不能の放出は直ちに環境省またはその他の管轄規制組織に報告しなければならない。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

**浄化方法** 不燃性、吸収性の材料に流出物を吸収させること。回収し適切な廃棄物用容器に入れて確実に密封すること。回収した流出物を入れた容器には必ず正確な内容物と危険有害性シンボルを標示しなければならない。

### 他の項目の参照

**他の項目の参照** この安全データシートの項目8に記載の防護衣を着用すること。

## 7：取扱い及び保管上の注意

### 安全な取扱いのための予防措置

**使用上の予防措置** 適切な全体換気装置および局所排気装置を設けること。製品または成分の職業暴露限界値がある場合にはこれを遵守すること。蒸気を呼吸してはならない。皮膚および眼との接触を避ける。製品使用中は、飲食及び喫煙してはならない。優良個人衛生手順を実行しなければならない。

### 混触禁止物質を含む、安全な保管条件

**保管上の予防措置** 密閉した、元の容器に入れて乾燥した、涼しくて換気の良い場所に保管すること。次の物質から遠ざけて保管すること：酸。混触危険物質 ( 項目10を参照 ) から遠ざけて保管すること。

### 特定最終用途

**特定最終用途** この製品の意図された使用は項目1で詳しく述べられている。

## 8：ばく露防止及び保護措置

### ばく露防止

#### 保護具



## CHOCKFAST VERSAFLOW HARDENER

|                      |   |
|----------------------|---|
| <b>適切な設備対策</b>       | 適切な全体換気装置および局所排気装置を設けること。   |
| <b>眼 / 顔面の保護</b>     | リスク評価により眼に接触する可能性が指摘された場合には適切な規格に適合した保護眼鏡を着用しなければならない。次の保護具を着用しなければならない：化学物質飛沫ゴーグル。眼および顔面を適切に保護する個人用保護具を着用しなければならない。  |
| <b>手の保護</b>          | 保護手袋を使用する。手袋は次の材料で作られていることが推奨される：ネオプレン。手袋は次の材料で作られていることが推奨される：ポリ塩化ビニル (PVC)。手袋は次の材料で作られていることが推奨される：ブチルゴム。手袋は次の材料で作られていることが推奨される：ニトリルゴム。手を化学物質から保護するには、手袋はJIS T8116: 2005に適合していなければならない。選択される手袋は少なくとも8時間の破過時間を有していなければならない。                  |
| <b>その他の皮膚及び身体の保護</b> | 接触する場合にはエプロンまたは防護衣を着用すること。  |
| <b>衛生措置</b>          | 洗眼ステーションおよび安全シャワーを設けること。飲食物、動物用飼料から離して保管する。優良個人衛生手順を実行しなければならない。仕事場を離れる前に手と他の汚染された身体の部位を石鹸と水で洗うこと。製品使用中は、飲食及び喫煙してはならない。毎日作業場を出る前に作業服を交換すること。  |
| <b>呼吸器の保護</b>        | 換気が不十分な場合には、適切な呼吸用保護具を必ず着用すること。呼吸マスクの選択は必ず暴露レベル、製品の危険有害性および選択した呼吸マスクの安全作業限界に基づいて行わなければならない。呼吸マスクが顔面に密着することおよびフィルタが定期的に交換されていることを点検すること。次のカートリッジを装着した呼吸マスクを着用すること：ガスフィルタ、タイプA2。意図した使用に適した交換可能な吸収缶を装備したハーフマスク式およびクォータマスク式の呼吸用保護具を使用しなければならない。 |

### 9：物理的及び化学的性質

#### 物理的及び化学的性質に関する情報

|                  |                 |
|------------------|-----------------|
| <b>外観</b>        | 無色～淡黄色の液体。      |
| <b>臭い</b>        | アンモニア臭。         |
| <b>初留点及び沸騰範囲</b> | ~100°C          |
| <b>引火点</b>       | ~ 121°C 特定できない。 |
| <b>蒸気圧</b>       | 0.01 hPa @ 20°C |
| <b>相対密度</b>      | 0.95            |
| <b>自己発火温度</b>    | ~294°C          |

### 10：安定性及び反応性

|                   |  |
|-------------------|--|
| <b>反応性</b>        | 標準周囲温度および推奨条件で使用した場合は安定。   |
| <b>安定性</b>        | 標準周囲温度および推奨条件で使用した場合は安定。   |
| <b>危険有害性反応危険性</b> | データ無し。   |
| <b>避けるべき条件</b>    | 熱、火花およびその他の着火源を避けること。  |
| <b>混触危険物質</b>     | 過酸化物。フェノール、クレゾール。  |
| <b>危険有害な分解生成物</b> | 火災または高温は以下を生成する：次の物質の酸化物：一酸化炭素 (CO)。二酸化炭素 (CO2)。以下の蒸気/ガス/ヒューム：アンモニアまたはアミン。 |

### 11：有害性情報

## CHOCKFAST VERSAFLOW HARDENER

### 有害性情報

#### 急性毒性 - 経口

急性経口毒性推定値  
(ATE) (mg/kg) 688.41

#### 急性毒性 - 経皮

急性経皮毒性推定値  
(ATE) (mg/kg) 1,100.0

#### 特定標的臓器毒性 - 反復ばく露

特定標的臓器毒性  
(STOT) - 反復ばく露 長期にわたるまたは反復した暴露は次の悪影響を引き起こすおそれがある：肝臓および/または腎臓の損傷。

吸入 呼吸器への刺激のおそれ。

経口摂取 高濃度の化学物質を飲み込むと重篤な内部損傷を引き起こすおそれがある。重度の火傷を引き起こす。口内の灼熱感。

皮膚接触 皮膚接触により感作を引き起こすことがある。この製品は腐食性である。皮膚に対する重篤な化学熱傷を引き起こすおそれがある。濃縮された化学物質と接触すると重篤な皮膚損傷を引き起こすおそれがある。

眼接触 この製品は強腐食性である。重篤な眼の損傷。高濃度の化学物質に接触すると非常に急速に重篤な眼の損傷を引き起こし、ことによると失明するおそれがある。

### 12：環境影響情報

生態毒性 環境中への放出を避けること。長期継続的影響によって水生生物に有害。

毒性 魚に対する毒性は考えられない。

#### 残留性・分解性

残留性・分解性 この製品の分解性についてのデータは無い。

#### 生体蓄積性

生体蓄積性 生体蓄積性について利用可能なデータ無し。

#### 土壌中の移動性

移動性 排水管または水路あるいは地表へ放出しないこと。

#### 他の有害影響

他の有害影響 データ無し。

### 13：廃棄上の注意

#### 廃棄上の注意

一般情報 廃棄物を取り扱う際には、製品の取り扱いに適用される安全措置を考慮しなければならない。

廃棄方法 現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物廃棄物すること。廃棄物、残渣、空の容器、捨てられた作業着および汚染された浄化材料は指定された容器に集め、内容物を示すラベルを貼らなければならない。

廃棄物クラス 08 04 09\*

### 14：輸送上の注意

#### 国連番号

## CHOCKFAST VERSAFLOW HARDENER

国連番号 ( 道路輸送/鉄道輸送 ) 1760

国連番号 ( IMDG ) 1760

国連番号 ( ICAO ) 1760

### 品名 ( 国連輸送名 )

品名 ( 国連輸送名 ) ( 道路輸送/鉄道輸送 ) CORROSIVE LIQUID, N.O.S. (TRIETHYLENETETRAMINE)

品名 ( 国連輸送名 ) ( IMDG ) CORROSIVE LIQUID, N.O.S. (TRIETHYLENETETRAMINE)

品名 ( 国連輸送名 ) ( ICAO ) CORROSIVE LIQUID, N.O.S. (TRIETHYLENETETRAMINE)

### 国連分類 ( 輸送における危険有害性クラス )

道路輸送/鉄道輸送クラス 8

道路輸送/鉄道輸送分類コード C9

道路輸送/鉄道輸送ラベル 8

IMDGクラス 8

ICAOクラス / 区分 8

### 輸送ラベル



### 容器等級

道路輸送/鉄道輸送容器等級 III

IMDG容器等級 III

ICAO容器等級 III

### 海洋汚染物質

環境有害物質 / 海洋汚染物質  
該当せず。

### 使用者のための特別予防措置

非常措置指針 ( EmS ) F-A, S-B

危険物識別番号 ( 道路輸送/鉄道輸送 ) 80

### 15 : 適用法令

### 16 : その他の情報

改訂日 2020/01/13

改訂版 0

SDS番号 20902

## CHOCKFAST VERSAFLOW HARDENER

### 危険有害性情報の全文

- H302 飲み込むと有害。
- H312 皮膚に接触すると有害。
- H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。
- H315 皮膚刺激。
- H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- H318 重篤な眼の損傷。
- H319 強い眼刺激。
- H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明を行うものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。